

不妊治療と仕事の両立支援セミナーの開催について

1 要旨・目的

県内企業の経営者や人事担当者等に、不妊治療の実状や仕事との両立が困難となる要因を理解してもらい、不妊治療をしながら働き続けられる職場環境づくりを促すことを目的として、セミナーを開催する。

2 現状・背景

不妊の検査や治療を受けたことある夫婦は約5.5組に1組、令和元年に生殖補助医療によって生まれた出生児数は6万人を超えるなど、不妊は身近な問題となっている。

厚生労働省が平成29年度に実施した調査によると、不妊治療経験者のうち約2割の方が仕事と不妊治療を両立できずに離職し、両立している方も、通院回数の多さや仕事と通院の日程調整の難しさなどにより、両立に困難を感じている実態があり、不妊治療を受けやすい職場環境の整備に取り組むことが必要となっている。

そのため、広島県では、企業の経営者や人事担当者等に、不妊治療の実状や両立の難しさを理解してもらうため、令和元年度から、リーフレットの作成や企業への配付等を通して、不妊治療への理解促進に取り組んでいる。

3 概要

(1) 実施主体

主催：広島県、vivola株式会社

共催：東京海上日動火災保険株式会社

(2) 実施期間（日時）

令和4年3月8日（火）13時～14時

(3) 場所

Zoomを用いたオンライン開催

(4) 実施内容

ア 講演1「生殖医療の基礎知識」

講師：原 鐵晃 先生（県立広島病院生殖医療科 主任部長）

イ 講演2「中小企業における両立支援」

講師：佐藤 高輝 氏（NPO法人フォレシア代表）

(5) 対象

県内企業の人事担当者、管理職、健康管理担当者等

4 その他（関連情報等）

広島県ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/248/ryoritsushien-seminar.html>

広島県内
企業様向け

不妊治療で貴重な人材を離職させてませんか

不妊治療と仕事の両立ができる 職場環境整備セミナー



こんな企業さんの**人事・管理職**の皆さんに
おすすめのセミナーです



ダイバーシティ経営や職場
環境づくりを進めたい企業様

働きやすい環境整備に
力を入れている企業様

4月からの保険適用化に
向け準備をしたい企業様

2022年4月より、不妊治療は保険適用になる予定であり、適用後は不妊治療をされる方が増えていくことが予想されています。一方、患者アンケートによると、働きながら不妊治療に取り組む女性のうちの2割が退職しており、企業としての貴重な人材の離職防止策が求められています。本セミナーでは、有識者をお招きし、不妊治療の基礎知識と企業の中で出来る支援についてお話をさせていただきます。

日時

3月8日(火) 13:00~14:00

対象

人事・管理職・
健康管理担当者

参加費
無料

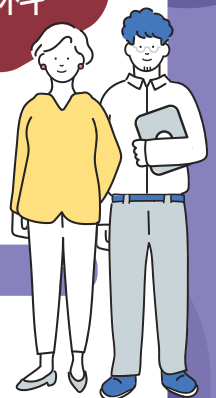
場所

オンラインセミナー

※お申し込み後にURL等の詳細をお送りいたします

お申し込み先: <https://forms.gle/WjKJayByRVANkpr8A>

お申込み期限: 3月7日(月) 17:00



講演プログラム(一部)

「生殖医療の基礎知識」



講師 原 鐵晃 先生

県立広島病院
生殖医療科 主任部長
生殖医療専門医、産婦人科医

「中小企業における両立支援」



講師 佐藤 高輝 氏

NPOフォレシア代表
地方の中小企業における
不妊治療と仕事の両立支援、多数

※本プログラムは、令和3年度 経産省「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」に採択された事業としてご提供します。

主催:

vivola

広島県

共催:

TOKYO MARINE
NICHIDO

東京海上日動